

全国大学書道学会

会報

16

平成28年(2016)
6月1日発行
全国大学書道学会

書道をユネスコ無形文化遺産に

副会長 竹之内 裕章

私が初めて学会に参加したのは昭和五十七年の静岡大会である。今日に亘るまでの三十三年間、少子化、不況の大波が襲ってきた。国立大学においては毎年のように定員削減が実施された。書道教員の多くは教員養成学部に属しており定員は一人である。一人ということは力が弱い。定年を迎えると待つてましたとばかりに定員削減の憂き目に合う。

三十三年の間に九州地区の教員養成学部の書道教員は四人減らされ、今後の見通しも決して明るくない。このことは九州地区のみならず全国的な趨勢で、この先益々厳しさを増すものと思われる。もはや、一人ひとりの努力では限界に達している。

そこで起死回生の一打として、現在、全国的な運動の高まりをみせつつある「日本の書道文化」ユネスコ無形文化遺産登録、に期待したい。このことについてはすでに聞き及んでおられる方も多いと思うが、仮りに書道が無形文化遺産に登録されることになれば書道の価値が世界に認められたことになるわけで、今後小、中、高、大の書写・書道教育の充実はもとより、高校、大学の教員の採用に有利に働くはずである。この機を逃してはならない。学会としてもぜひ全面的にバックアップして、無形文化遺産登録を勝ち取るよう一致団結すべきである。

岩手大会の開催に向けて

理事長 横田 恭三

四月十四日、夜九時二十六分に発生した熊本・大分を中心とする大地震は、甚大な傷跡を残したまま、今もなお余震が続いています。学会員の中にも直接被災された方、あるいはご親戚などで被災された方が少なからずいらっしゃるものと推察致します。まずは関係各位に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年の横浜大会での役員改選を受け、本年四月からも継続して学会の運営に当たらせていただくことになりました。会員各位のご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

今年の三学会大会は、岩手大学で開催されます。ご存じのように、五年前の東日本震災で岩手県も大きな被害に遭いました。その後の復興は年ごとに進んでいるとはいえ、まだまだ道半ばのところもあると聞いています。盛岡の地で開催される本大会、そこに参加することで、少しでも震災の苦難に想いを馳せ、多少なりとも東北を応援するメッセージになればと念じています。会員各位、可能な限り盛岡の地に結集し、大会を大いに盛り上げていただきたいと願っています。

ところで、二年前の埼玉大会総会場で、本学会の活動方針を五つばかりお話しし、実施可能な事項から順次着手して参りたいと申し上げました。会報の年二回の発行、学会ホームページの開設、初期の学会活動の調査、以上三項目は、多くの先生方のご協力により予定通り実施できました。残り二項目のうちの一つ、「政治家の書の研究」については、政治家への書の啓蒙、政治家の書教育への関心という大きな観点から検討しようというものでしたが、一方でいろいろなご意見をいただきました。また、いくつか調査する過程で、なかなか厄介な問題が潜んでいることも分かりました。

本年三月に開催された常任理事会におきまして、これらを斟酌した結果、本プロジェクトを一旦保留すべきではないかということになりました。会員各位におかれましては、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

全国大学書道学会 平成28年度(岩手)大会 第1次案内

下記の要領で、全国大学書道学会平成28年度(岩手)大会を開催します。ふるってご参加、研究発表のご応募、会員書作展へのご出品をいただきたくご案内申し上げます。

- 1) 主催 全国大学書道学会
 2) 開催大学 岩手大学
 3) 開催日 平成28年9月25日(日)
 4) 大会会場 岩手大学 教育学部
 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-33
 5) 参加費 4,000円 * 準会員(大学院生)は2,000円
 6) 日程 (予定) * 発表件数により変動する場合があります。
- | | |
|-------------|---------|
| 9:00 | 受付 |
| 9:30～10:30 | 開会式・総会 |
| 10:30～12:00 | 研究発表(1) |
| 12:10～ | 昼食 |
| 13:00～14:35 | 研究発表(2) |
| 14:50～16:20 | 大会記念講演 |
| 16:20 | 閉会 |

7) 研究発表の募集

大会における研究発表を希望する会員(含、準会員)は、下記の要領を確認の上、発表要旨を期日までに事務局(庶務担当)宛に郵送またはE-mail添付ファイルにてお送りください。内容は未発表のものに限ります。応募者には、後日、発表の可否を連絡いたします。共同研究の場合、発表者以外の方が会員でない場合でも発表は可能です。なお、研究発表は、発表用レジュメまたはパワーポイント等を利用して行っていただきます。発表後、学会誌へ投稿される場合には、連絡先を明記した別紙とともに、完成原稿(3部)を11月10日(木)までに事務局(庶務担当)宛に送付願います。

(1) 発表要旨

- ・ 要旨には、研究の意義・ねらい、方法、結論等を簡潔に記してください。
- ・ 体裁は、word文書A4標準設定、縦置き縦書き、上下2段組。1段は、縦33字、横23行、10.5ポイントで設定。
- ・ 要旨は上段に記載し、最初の4行に、タイトル、所属機関名及び役職・発表者氏名(共同研究の場合は全員)を記し、本文は500字以上627字(19行)以内としてください。
- ・ 下段には、発表者氏名、郵便番号、住所、電話(FAX)番号、E-mailアドレスを付記してください。会場施設の都合により、発表の際に使用するノートパソコンは各自ご用意ください。

(2) 申込締切 **7月5日(火) 必着**

- (3) 送付先 〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学書道研究室
 電話・FAX 042-329-7611 E-mail tishii@u-gakugei.ac.jp
 全国大学書道学会事務局 石井 健 宛

* E-mailで送付される場合は、念のため、送付した旨を郵便またはFAXでご一報ください。

8) 学会誌への投稿

大会における研究発表を経ずに、学会誌『大学書道研究』に研究論文を投稿される際は、学会誌掲載の執筆要項を確認の上、上記(1)にならった論文要旨を9月16日(金)までに事務局(庶務担当)宛に送付いただき、完成原稿(3部)は11月10日(木)までに事務局(庶務担当)宛に送付願います。

9) 会員書作展

会員作品展を以下のように開催いたします。ふるってご出品ください。出品する会員・準会員は、下記の要領によってお申し込みください。詳細は、本会報の出品要項をご覧ください。

- (1) 会期 9月23日(金)～9月25日(日)
 (2) 会場 岩手大学附属図書館／1階アザリアギャラリー
 (3) 協賛費 7,000円(作品表装等の費用として)
 (4) 作品規格 本会報「全国大学書道学会会員書作展出品要項」でご確認ください。
 (5) 内容 テーマ作品：「石川啄木・宮澤賢治・高村光太郎」を書く、または、随意作品から選択
 (6) 送付締切 **8月5日(金) 必着** ※協賛費を払込の上、作品、出品票を同封のこと
 (7) 送付先 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-33 岩手大学教育学部気付 書道研究室 宛
 電話・FAX 019-621-6519

* なお、協賛費は郵便振替口座払い込みとなります。今回同封の払込取扱票(赤色)を使い、年会費と併せて払い込んでください。

* 出品作品は開催大学にご寄贈いただくこととなりますのであらかじめご了承ください。

10) 大会記念講演 *調整中

11) 三学会合同懇親会

日 時 9月24日(土) 18:00～20:00 *予定
場 所 ホテルメトロポリタン盛岡本館(JR盛岡駅直結)
会 費 会員6,000円 準会員(大学院生)5,000円 *予定額

12) 理事会 常任理事、理事(地区担当、会務担当)はご出席ください。

日 時 9月23日(金) 18:30～20:30 *予定
会 場 ホテルメトロポリタン盛岡本館/4階「すずらん」(JR盛岡駅直結)

13) 大会会場への交通・宿泊・昼食について

会場へのアクセス

東北新幹線：東京～盛岡＝2時間10分。

飛行機：名古屋～いわて花巻、伊丹～いわて花巻、福岡～いわて花巻、札幌～いわて花巻
いわて花巻空港～盛岡駅はバスで43分。

盛岡駅⇄岩手大学：約2km、徒歩約25分、タクシー約10分/1,000円少々。

バス利用の場合、ホテルメトロポリタン盛岡本館すぐ前の盛岡駅東口バス乗り場(バスターミナル11番乗り場)から、岩手県交通の上田線・松園バスターミナル行き「岩手大学前」下車。
または、桜台団地線・桜台団地行き「岩手大学前」下車。いずれのバス停も降りてすぐ正門です。
帰り(盛岡駅行き)は別ルートになりますのでご注意ください。

宿 泊：下記をご参考に各自ご予約願います。

- ・ホテルメトロポリタン盛岡本館/019-625-1211/駅(北口)から徒歩0分
- ・ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング/019-625-1211/駅(北口)から徒歩3分
- ・ホテルルイズ/019-625-2611/駅(南口)から徒歩2分
- ・東横イン盛岡駅南口駅前/019-604-1045/駅(南口)から徒歩3分
- ・東横イン盛岡駅前/019-604-1045/駅(北口)から徒歩1分
- ・ホテルルートイン盛岡駅前/019-604-3100/駅(南口)から徒歩2分

昼 食：25日は休日のため学食は営業していません。

コンビニエンスストアは大学正門前・館坂門前に各1店あります。

【お問合せ】

研究発表、大会に関するお問合せは、

学会事務局庶務担当(石井 健/東京学芸大学/E-mail tishii@u-gakugei.ac.jp FAX 042-329-7611)

大会に関するお問合せは、下記開催大学担当者までE-mailでお願いいたします。

岩手大学：玉澤友基 電話・FAX：019-621-6519

E-mail:tamazawa@iwate-u.ac.jp (玉澤友基)

*送信の際は、お手数でもCC:で mhirata@iwate-u.ac.jp (平田光彦)を加えてお送りください。

本学会と併せて、下記の学会等が開催されます。(ただし、参加費は別扱いです。)

- | | | |
|------------|--------|---------------------------|
| * 9月23日(金) | 12:00～ | 日本教育大学協会(教大協)全国書道教育部門会役員会 |
| | 13:30～ | 日本教育大学協会(教大協)全国書道教育部門会 |
| | 17:30～ | 全国大学書写書道教育学会理事会 |
| | 18:30～ | 全国大学書道学会理事会 |
| * 9月24日(土) | 9:00～ | 全国大学書写書道教育学会 |
| | 18:00～ | 三学会合同懇親会 |
| * 9月25日(日) | 9:00～ | 全国大学書道学会 |

<注意事項>

4月1日付で振替異動届を提出しましたので、お知らせ致します。以後、会費等の払出局が以下のように変更になります。

4月1日より振込先、事務局・会計が以下の通り変更いたしました。

(旧) 本駒込郵便局(柿木原くみ) → (新) 世田谷一郵便局(代表：永由徳夫)

◆口座番号 00110-9-613810

◆加入者名 全国大学書道学会

(事務局・会計担当)

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL & FAX 027-220-7235 E-mail no-naga@gunma-u.ac.jp

群馬大学教育学部 書論・書道史研究室(永由徳夫)

平成28年度 全国大学書道学会会員書作展 出品要項

- 1 主催 全国大学書道学会
- 2 会期 平成28年9月23日(金)～9月25日(日)
- 3 会場 岩手大学附属図書館／1階アザリアギャラリー
- 4 作品規格 小画仙紙半切(135cm×35cm)、半切1/2、半切1/3 *いずれも縦のみ
半懐紙(36cm×25cm、25cm×36cm) *縦横自由
- 5 協賛費 7,000円(作品の表装等の費用として)
- 6 作品内容 第I部か第II部のいずれか一方に出品してください。

第I部 = テーマ作品：「石川啄木・宮澤賢治・高村光太郎」を書く

第II部 = 随意作品：これまで通り内容は自由です。

大学及び学会の活動として、地域に関連・密着した活動を展開することにも意義があると考えられます。そこで、今回は、第I部においては、岩手に関係する3人の文学者を題材とします。3人の中から1人を選んで制作してください。文学作品を直接、題材にしても、モチーフとした作品でも結構です。いずれも没後50年以上を経過しており、書作品の題材として著作権法上の問題はありません。

- ・石川 啄木 … 1886～1912. 南岩手郡日戸村(現・盛岡市)出身。歌人・詩人。今年、生誕130年。
- ・宮澤 賢治 … 1896～1933. 盛岡高等農林学校(現・岩手大学農学部)卒業。詩人・童話作家。今年、生誕120年。
- ・高村光太郎 … 1883～1956. 1945～52年の7年間、宮澤賢治の弟 清六氏を頼って花巻に疎開。岩手の芸術文化の発展に多大な貢献をし、今なお県民に愛されています。

7 作品・出品票・協賛費払い込みの締め切り 8月5日(金) 必着

8 送付先・送付方法

* 作品(まくり)と出品票

〔送付先〕 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-33 岩手大学教育学部気付 書道研究室 宛
電話・FAX 019-621-6519

〔送付方法〕 封筒・包装の表面に「会員書作展作品在中」と記してください。

〔出品票〕 別紙出品票に記入して作品と一緒に送ってください。

* 協賛費

作品送付とあわせ、同封の払込票(赤色)にて下記の郵便振替口座に払い込んでください。

口座番号 **00110-9-613810** 加入者名 **全国大学書道学会**

9 作品集の刊行 単独冊子での作品集発行を改め、会報併載にて発行しております。

10 その他

- ・作品は、開催大学にご寄贈いただくこととなりますので、ご了承ください。
- ・表装については、開催大学にご一任願います。軸装または額装での展示を予定しています。
- ・協賛費の納入が確認できない場合は、表装・展示および会報への作品掲載ができません。
- ・出品に関するお問い合わせは、下記にE-mailでお願いいたします。

電話・FAX：019-621-6519 (玉澤友基)

E-mail：tamazawa@iwate-u.ac.jp (玉澤)

* 送信の際はお手数ですが宛先にCC：で、mhirata@iwate-u.ac.jp (平田) を加えお送りください。